

夢・希望・嘘

—メディアとジェンダー・セクシュアリティの関係性を探る—

日時:2022年2月20日(日)午後2時から5時

開催方法:オンライン(Zoomウェビナー)開催

主催:渥美国際交流財団関口グローバル研究会(SGRA)

参加申込:下のQRコードから参加申込(事前登録)ができます。



お問い合わせ:

SGRA事務局
sgra@aisf.or.jp

現代社会に生きる者がメディアの影響からのがれることは難しい。私たちの日常的なあらゆる選択はメディアに左右されている。

本フォーラムでは、メディアはどのように恋愛、ジェンダーやセクシュアリティの理解に影響を与えているのか?視聴者やファンはどのようにメディアと接触しているのか?など、現代におけるメディアとジェンダーおよびセクシュアリティの関係性をさまざまな視点から探ってゆきたい。



基調講演:ハンブルトン・アレクサンドラ(津田塾大学)

タイトル:今の時代、白馬に乗った王子様って必要?

リアリティーテレビの「パチエラージャパン」と「パチエロレッテジャパン」から見たジェンダー表象

発表①:バラニャク平田ズザンナ(お茶の水女子大学)

タイトル:夢を売り、夢を描く:ジェンダー視点からみる宝塚歌劇団の経営戦略と関西圏のファン文化

発表②:于寧(国際基督教大学)

タイトル:中国本土のクィア運動におけるメディア利用

—北京紀安徳咨询センターによるメディア・アクティビズムを中心に—

発表③:洪ユン伸(一橋大学)

タイトル:Me tooからデンジャンニョ(味噌女)まで:韓国のメディアにおける「フェミ/嫌フェミ」をめぐって

司会/モデレーター:デール・ソイヤ(インディペンデントリサーチャー)



プログラム